

法学 (Jurisprudence)					
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	必修	3年	2	講義	藤野博行
【授業の概要】 社会集団の基本ルール、それが「法（法律）」です。2009年より裁判員制度も始まり、法律は今まで以上に身近になってきています。そこで本授業では、社会集団の構成員として生きるために必要な法律知識を身につけ、さらに運用もできるような事例を用いながら解説します。					
【授業の進め方】 原則として教科書の項目に準拠します。その際、時事的な問題を判例や新聞記事などを参照して考察をくわえ、必要に応じて映像教材も使用する予定です（なお、下記の授業項目に記載した教科書該当ページは予習の目安であり、前後することがあります）。					
【授業の概要】	【授業項目】	【内 容】			
1回	法学への招待（教科書P 6-17）	これから法律を学ぶうえで必要な基本知識についてお話しします。			
2回	民法（教科書P18-P25）	契約、意思表示			
3回	民法（教科書P25-P31）	無効・取消し			
4回	民法（教科書P32-P37）	過失責任の原則			
5回	民法（教科書P37-P45）	不法行為の要件・効果			
6回	民法（教科書P46-P54）	結婚			
7回	民法（教科書P54-P61）	親子関係・離婚			
8回	中間試験	第7回までの内容から出題します。			
9回	答案返却など	試験の解答・解説			
10回	生活に関する法律（教科書P62-P68）	消費者法			
11回	生活に関する法律（教科書P68-P75）	労働法			
12回	刑法（教科書P76-P82）	犯罪・罪刑法定主義			
13回	刑法（教科書P82-P87）	故意犯処罰の原則			
14回	交通事故に関する法（教科書P88-P96）	危険運転致死傷罪			
	期末試験	10回～14回までの内容について出題します。			
15回	解答返却など	試験の解答・解説			
16回	交通事故に関する法（教科書P96-P99）	交通事故における故意犯・過失犯			
17回	憲法（教科書P100-P105）	選挙権			
18回	憲法（教科書P106-P113）	国会・内閣			
19回	情報化社会に関する法（教科書P114-P121）	個人情報			
20回	情報化社会に関する法（教科書P121-P125）	プライバシー権、知る権利			
21回	国際法（教科書P125-P131）	条約、国際慣習法、国連、国際私法			

22回	国際法（教科書 P131-P135）	国際環境法				
23回	中間試験	16回 22回までの内容から出題します。				
24回	人権に関する法（教科書 P136-P140）	人権・国籍				
25回	人権に関する法（教科書 P140-P145）	難民・外国人				
26回	法律学習リテラシー（教科書 P146-P161）	法の解釈、判例の評釈				
27回	その他の重要な法	特許法、著作権法				
28回	その他の重要な法	行政法、地方自治法				
29回	その他の重要な法	経済法				
	期末試験	24回 29回までの内容から出題します。				
30回	解答返却など	試験の解答、解説				
【到達目標】	法律に関する基礎知識を身につけ、実社会においてトラブルに巻き込まれないようになること。					
【徳山高専学習・教育目標】	A 2	【J A B E E 基準 1(1)】				
【評価法】	中間試験 2回と期末試験 2回の平均（90%）学習シート（10%）					
【テキスト】	プレステップ法学（弘文堂）					
【関連科目】	政治・経済					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】